

天童市 令和7年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	事業の名称	事業の概要	推奨事業 メニュー区分	総事業費 (千円)	事業始期	事業終期	成果目標 (実施計画に掲載したもの)	実施状況の公表方法
1	令和6年度住民税非課税世帯等給付金給付事業、住民税非課税世帯等給付金こども加算給付事業、定額減税補足給付金(不足額給付)事業	①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R6,R7の累計給付金額 令和6年度住民税均等割非課税世帯 4,013世帯×30千円、子ども加算 494人×20千円、定額減税を補足する給付(うち不足額給付)の対象者 13,083人(263,520千円)のうちR7計画分事務費 15,755千円 事務費の内容 [需用費(事務用品等) 役務費(郵送料等) 業務委託料 人件費として支出] ④低所得世帯等の給付対象世帯数(4,013世帯)、定額減税を補足する給付(うち不足額給付)の対象者数(13,083人)	—	245,545	R7.3	R8.3	対象世帯に対して令和7年4月までに支給を開始する	ホームページ、広報誌等
2	地域商品券事業	①食料品等の物価高騰に直面する生活者を支援するとともに、地域経済の活性化を図るため、市内の事業所で使用できる商品券を市民1人当たり10千円、65歳以上の高齢者には10千円を上乗せして配付する。 ②地域商品券事業実行委員会負担金 ③積算根拠(負担金内訳) ア 地域商品券事業実行委員会負担金 840,000千円 アの内訳 商品券相当額 10千円×80,000冊=800,000千円 事務費等 40,000千円 うち需用費 24,348千円 役務費 1,273千円 委託料 13,498千円 予備費 881千円 イ その他財源 県補助金 60,917千円 ウ 臨時交付金充当分(ア-イ) 779,083千円 ④住民、市内事業者	①食料品の物価高騰に対する特別加算	840,000	R8.2	R8.4以降	対象世帯に対し令和8年4月までに配付を開始する	ホームページ、広報誌等
3	福祉灯油購入費助成金支給事業	①物価及び原油価格の高騰の影響を受ける低所得者世帯を支援するため、冬期間の灯油等購入費用に係る経費の一部を助成する。 ②低所得者世帯への助成金 ③助成金 10,000円×2,800世帯=28,000千円 ④住民税が非課税である高齢者世帯、障がい者世帯等	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う低所得世帯支援	28,000	R7.10	R8.3	対象世帯に対し令和7年12月までに支給を開始する	ホームページ、広報誌等
4	障がい福祉サービス事業等物価高騰対策支援金	①光熱費、食料料費等の物価高騰の影響を軽減し、安心して質の高い障がい福祉サービスの安定的な提供を図る。 ②市内の障がい福祉サービス事業所等への支援金 ③支援金 計4,375千円 ア 入所系 150,000円×3事業所=450千円 イ 通所系 75,000円×39事業所=2,925千円 ウ 訪問系 50,000円×20事業所=1,000千円 ④市内の障がい福祉サービス事業所等	⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	4,375	R7.12	R8.3	対象施設に対し令和8年3月までに支給を完了する	ホームページ、広報誌等
5	高齢者施設等物価高騰対策支援金	①光熱費、食料料費等の物価高騰の影響を軽減し、安心して質の高い高齢者福祉サービスの安定的な提供を図る。 ②市内の高齢者施設等への支援金 ③支援金 計9,985千円 ア 入所系(定員29人以下) 150,000円×13施設=1,950千円 イ 入所系(定員30人以上) 5,000円×742人(定員)=3,710千円(13施設) ウ 通所系 75,000円×37施設=2,775千円 エ 訪問系 50,000円×31施設=1,550千円 ④市内の高齢者施設等	⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	9,985	R7.12	R8.3	対象施設に対し令和8年3月までに支給を完了する	ホームページ、広報誌等
6	特定教育・保育施設等物価高騰対策支援金	①物価高騰により運営に大きな影響を受ける市内の特定教育・保育施設等に支援金を給付し、良質な保育サービスの継続に資する。 ②市内の特定教育・保育施設等への支援金 ③支援金 計15,890千円 副食費及びエネルギー関係の高騰分として入所児童数1人当たり7,100円を支給する。 ア 認定こども園 7,100円×定員数925人=6,568千円 イ 幼稚園 7,100円×定員数210人=1,491千円 ウ 認可保育所 7,100円×定員数831人=5,900千円 エ 小規模保育事業所 7,100円×定員数112人=795千円 オ 届出保育施設 7,100円×定員数160人=1,136千円 ア～オの合計 15,890千円 ④認定こども園(10施設)、幼稚園(2施設)、認可保育所(10施設)、小規模保育事業所(6施設)、届出保育施設等(5施設)	⑦医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	15,890	R8.2	R8.4以降	対象施設に対し令和8年3月までに支給を完了する	ホームページ、広報誌等

No.	事業の名称	事業の概要	推奨事業 メニュー区分	総事業費 (千円)	事業始期	事業終期	成果目標 (実施計画に掲載したもの)	実施状況の公表方法
7	放課後児童クラブ物価高騰対策支援金	①物価高騰により運営に大きな影響を受ける市内の放課後児童クラブに支援金を給付し、良質な事業運営の継続に資する。 ②市内の放課後児童クラブへの支援金 ③給付金 50,000円×30施設=1,500千円 ④市内の放課後児童クラブ	⑦医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援	1,500	R8.2	R8.4以降	対象施設に対し令和8年3月までに支給を完了する	ホームページ、広報誌等
8	畜産振興緊急支援事業給付金	①物価高騰や気象状況の影響を受け、経営が圧迫されている市内畜産農家に対し、かかり増した経費の一部を給付金として支給することで、その影響を緩和させ、営農意欲の維持を促し市の畜産振興を図る。 ②市内畜産農家への給付金 ③給付金 計11,356千円 ・乳用牛 1頭当たり10,900円×68頭≒741千円 ・肉用牛 1頭当たり2,600円×1,827頭≒4,751千円 ・豚 1頭当たり2,900円×2,022頭≒5,864千円 ④市内畜産農家	⑥農林水産業における物価高騰対策支援	11,356	R8.2	R8.3	令和8年3月までに市内畜産農家への支給を完了する	ホームページ、広報誌等
9	日本酒生産基盤強化事業費補助金	①コメ価格の高騰を受け、経営環境が悪化している市内酒蔵に対し、加工用米及び県外産酒造好適米等の値上がり分の2分の1に相当する額を補助することで、経営を支援する。 ②市内酒蔵への補助金 ③補助金 計40,570千円 ・加工用米 購入俵数5,000俵×仕入価格差額11,600円×1/2=29,000千円 ・県外産酒造好適米等 購入俵数2,480俵×仕入価格差額9,330円×1/2=11,570千円 ④市内酒蔵（2社）	⑨中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援	40,570	R8.2	R8.4以降	令和8年3月までに市内対象事業所への支給を完了する	ホームページ、広報誌等